

高校生 まちづくりスクール

2023

地域課題の解決方法を考えながら、
まちと自分のつながりを深める2つの講座

申込方法

申込締切 **2023年6月30日(金)**

参加費無料

申込方法 申込用紙または電子申請フォームからお申込みください。

●申込用紙を郵送・持参、またはFAXでお送りください。

あて先	青少年育成課あて(プロジェクト編)	生涯学習推進課あて(ビジネス編)
〒424-8701 静岡市清水区旭町6-8 清水庁舎9階 青少年育成課	〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1 静岡庁舎15階 生涯学習推進課	
FAX	054-352-7732	054-221-1758

●市HP内の電子申請フォームから申込み

静岡市 HP [静岡市 高校生まちづくりスクール](#) [検索](#) または中面のQRコードでアクセス

※青少年育成課または生涯学習推進課のどちらにお申込みしていただいても構いません。

参加決定通知

7月上旬までに受講の可否について通知します。

会場案内図

プロジェクト編 会場

第1~6回 静岡庁舎新館3階 **茶木魚**
(静岡市葵区追手町5-1)
※4回目以降、会場が変更になる場合があります。

ビジネス編 会場

第1~3回 静岡庁舎新館3階 **茶木魚**
(静岡市葵区追手町5-1)

第4~5回 ペガサート6階 **B-nest**
(静岡市葵区御幸町3-21)



自分の「やりたい!」で
まちづくりを!

プロジェクト編



ビジネス編

「地域の困りごと」を
ビジネスチャンスに!



高校生まちづくりスクールは、「静岡シチズンカレッジ こ・こ・に」の
プレ課程に位置づけられています。



主催・問合せ

プロジェクト編 静岡市 青少年育成課 TEL.054-354-2614

ビジネス編 静岡市 生涯学習推進課 TEL.054-221-1207



まちづくりを“自分の興味関心”から考える!

高校生まちづくりスクール 「プロジェクト編」



地域の課題ってなんだろう?自分たちで解決できることはなんだろう?
“まちづくり”を自分の興味関心から考え、解決のための“プロジェクト”を自分たちで企画・実践してみませんか?

カリキュラム

- 第1回 7/22(土) 9:00~12:00 **自分を発見しよう!**
チームビルディング、自分の興味・関心の言語化
- 第2回 7/23(日) 9:00~15:00 **まちづくりって何?**
まちづくりとは何か?を知る、マイテーマを決める、チーム作り
- インタビュー
- 第3回 8/20(日) 9:00~12:00 **マイプロジェクト会議①**
インタビューのふりかえり、マイプロジェクトの企画書作成
- 第4回 10/1(日) 9:00~15:00 **中間報告会**
活動の進捗共有、今後の活動計画作成、ゲストからのコメント
- 第5回 10/29(日) 9:00~12:00 **マイプロジェクト会議②**
活動の進捗共有、グループ間でのブラッシュアップ
- 第6回 11/23(木祝) 10:00~16:30 **公開プレゼン!**
これまでの活動のふりかえり、ゲストからのコメント

※カリキュラムは予定です。変更になる場合があります。

講師紹介



どひ じゅんや
土肥 潤也

(NPO法人わかものまのまち)

焼津市生まれ。早稲田大学大学院卒。大学3年生の頃にNPO法人わかものまのまちを立ち上げ、県内を中心に中学生や高校生の社会参加/政治参加のプロジェクトに取り組む。こども家庭庁こども家庭審議会委員。みんなの図書館さんか館長(焼津市)。



すずき かんじ
鈴木 貫司

(NPO法人わかものまのまち)

浜松市生まれ。常葉大学教育学部卒。2018年からJICA海外協力隊として南米エクアドルの市役所にて青少年分野で活動。現在は菊川市で、地域コーディネーターとして地域の場づくりや若者のまちづくりへの参画をサポートしている。

対象者 静岡市内在住または通学している高校生20人程度 (原則全回出席していただける方・多数抽選)

会場 静岡市役所新館3階「茶木魚」※4回目以降、会場が変更になる場合があります。

昨年度参加者のプロジェクト(一部抜粋)

静岡市をより安全なまちへ

自宅が山間地にあり、高校で社会基盤の老朽化について学んだことをきっかけに、防災について関心を持ち、「地震が起きても安全なまち」を目指して探求しました。インタビューから分かった耐震化の現状を踏まえ、老朽化について住民の方への意識啓発の必要性について提案しました。

オタクが楽しめる街静岡市にしよう!

“オタ活(オタク活動)”と静岡市について、オタクの目線から考え、オタ活を楽しむうえで、壁となっている現状と課題、解決策について、静岡市の中でも特に東静岡エリアにフォーカスを当て、オタ活の強みを生かしたまちづくりについて提案しました。

“地域課題”をビジネスチャンスに!

高校生まちづくりスクール 「ビジネス編」



地域の課題からビジネスを!マネジメントやプランニングを探究しよう!
グループワークで市内にて活躍する企業人にアドバイスをもらい、“地域の困りごと”から“ビジネスプラン”を考案してみませんか?

カリキュラム

- 第1回 7/8(土) 14:00~17:00 **プランニングのコツを学ぼう!**
困りごとを解決するためのプランを立てる
- 第2回 7/22(土) 14:00~17:00 **チームビルディング**
それぞれのプランを発表し合いチーム編成
- 第3回 8/5(土) 14:00~17:00 **プランを深めよう!**
チームごとにプランをブラッシュアップ
- インタビュー
- 第4回 8/19(土) 14:00~17:00 **プレゼンしてみよう!**
プランや思いを人に伝えるトレーニング
- インタビュー
- 第5回 8/26(土) 10:00~17:00 **公開プレゼン!**
ビジネスプランを発表、ふりかえり

※カリキュラムは予定です。変更になる場合があります。

講師紹介



いいくら きよた
飯倉 清太

(静岡大学地域創造学環客員教授/NPO法人サプライズ代表理事)

1970年生まれ 静岡市出身 静岡県伊豆市在住。地域のゴミ問題に疑問を抱き38歳で仲間と清掃活動をスタート、継続させていくためにNPO法人サプライズを設立。高校生や住民を巻き込み活動を広げ地元高校生と11年間地域の清掃活動を続けている。一方で地域ビジネスを手掛け地域食材を発信する「伊豆食べる通信」を創刊し初代編集長に就任。その他にも沼津信用金庫が手掛ける地域プラットフォームぬましんCOMPASSのプロデュースや民間企業のCSR戦略に携わっている。2019年度から静岡大学地域創造学環客員教授に就任、様々な場でProject Based Learning(課題解決型学習)を実践している。

対象者 静岡市内在住または通学している高校生25人程度 (多数選考・全回出席していただける方優先)

会場 (第1~3回) 静岡市役所新館3階「茶木魚」
(第4・5回) 静岡市産学交流センター「B-nest」(ペガサート6階)

昨年度参加者のビジネスプラン(一部抜粋)

高校生向け防災袋

市内の高校生約520人から集めたアンケート結果をもとに、防災袋の中身や金額を設定。高校生のリアルな声を反映させた防災袋を販売し、災害に備える人を増やすことを目指すビジネスプラン。
今後は防災袋以外の商品にも高校生の声を企業に届け、ニーズにあった商品開発に貢献していきます。

みんなで作る畑プロジェクト

農地を貸したい人と借りたい人を繋げるマッチングアプリを開発するビジネスプラン。
耕作放棄地の解消に繋げるだけでなく、高校生が立ち上げることで若い世代にも農業に関心を持ってもらい、農業の担い手不足の解消も目指していきます。